

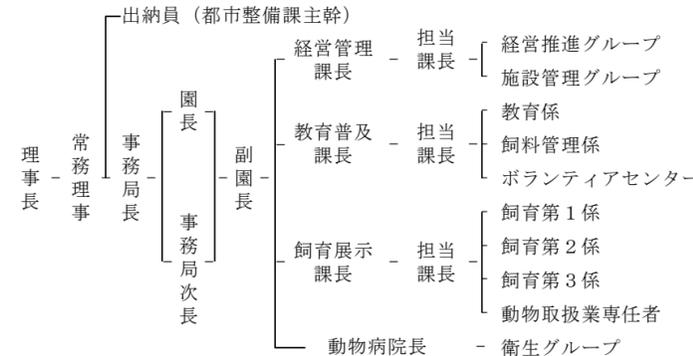
令和5年度指定管理者運営状況検証シート

1 施設名等

令和6年3月31日現在

施設名 (設置年月日)	とべ動物園 (昭和63年4月1日)	所在地 電話 H P	愛媛県伊予郡砥部町上原町240 089-962-6000 https://www.tobezoo.com/	
県所管課	土木部道路都市局都市整備課	指定管理者の名称	公益財団法人愛媛県動物園協会	
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)	利用料金制	○	あり
				なし

2 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	県民が動物とふれあい、豊かな心を助長させるとともに、動物の知識を得て動物愛護の精神を学ぶ教育の場として、また憩いや潤いを提供する場として設置	施設の外観
施設内容	主要施設 ○獣舎…カンガルー・ワラビー舎ほか35棟 ○管理施設…管理事務所ほか14棟 ○便益施設…便所ほか8棟	
指定管理者が行う業務	①運営に関する業務 ②愛媛県立都市公園条例第6条の規定による公園の利用の禁止又は制限に関する業務 ③利用の許可に関する業務 ④利用に係る料金の収受に関する業務 ⑤利用者への便宜の供与に関する業務 ⑥利用の促進に関する業務 ⑦施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ⑧その他知事が定める業務	
施設の管理体制		

3 検証のための指標の推移

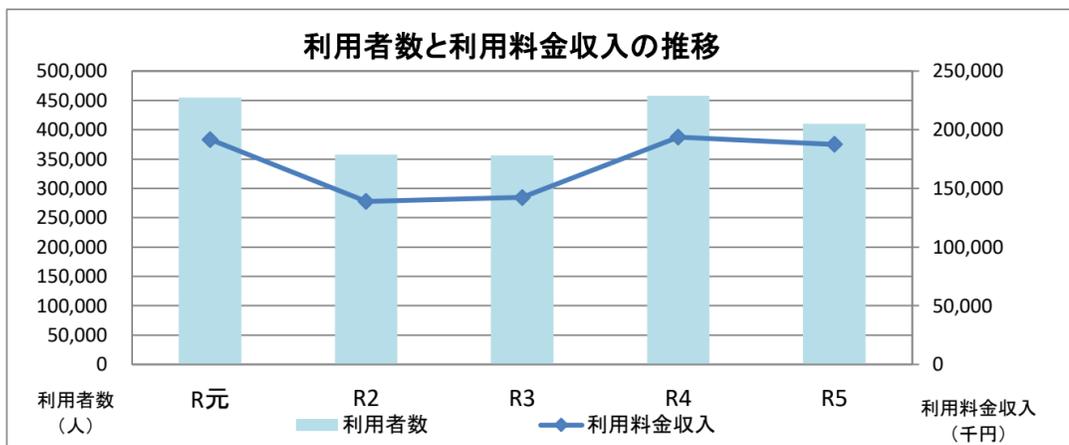
(1) 利用者数

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年間利用者数	454,888 人	357,693 人	356,479 人	458,007 人	410,118 人

(2) 収支状況

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 (A)	596,152 千円	620,569 千円	621,404 千円	625,552 千円	613,188 千円
委託料	372,383 千円	371,212 千円	371,212 千円	371,212 千円	405,385 千円
委託料(補正額)※	0 千円	58,701 千円	87,238 千円	29,874 千円	0 千円
利用料金収入	191,603 千円	138,886 千円	142,223 千円	193,701 千円	187,332 千円
その他収入	32,166 千円	51,770 千円	20,731 千円	30,765 千円	20,471 千円
支 (B)	601,226 千円	585,696 千円	623,875 千円	618,887 千円	619,718 千円
事業費	107,376 千円	98,248 千円	165,256 千円	110,939 千円	119,584 千円
維持管理費	156,255 千円	157,040 千円	158,924 千円	179,016 千円	178,495 千円
人件費	337,099 千円	329,858 千円	299,145 千円	328,382 千円	321,089 千円
その他支出	496 千円	550 千円	550 千円	550 千円	550 千円
収(A) - 支(B)	▲ 5,074 千円	34,873 千円	▲ 2,471 千円	6,665 千円	▲ 6,530 千円

(※) 新型コロナウイルスの影響等により、補正予算で増額した委託料を記載



(※2) 収支状況に大きく影響を及ぼした要因があった場合、その内容

令和5年度については、天候不順等により利用者数が伸び悩んだほか、燃料高・物価高騰等により、厳しい経営状況となった。

4 管理運営の評価

(1) 提供サービスや利便性の向上のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
<p>○夜の動物園の開催、動物の誕生会ほかの事業の実施</p> <p>○移動動物園や講師派遣などによる動物の知識及び愛護思想の普及活動</p> <p>○年間パスポートや各種割引制度、コンビニでの前売り販売などの入園料金のサービス、こどもの城及び総合運動公園との駐車料金の連携サービス</p> <p>○入園料金および物販でのキャッシュレス対応</p> <p>○ジップラインの運行に伴う、こどもの城側でのジップライン+動物園入園券のセット販売</p> <p>○県が整備する「とべもりジップライン」の運行に関する協力</p> <p>○県が実施するキャンプ、とべもり+クエスト、イルミネーション事業に関する協力</p> <p>○委託によるレストラン、軽食コーナーの運営に加え、改装移転オープンした「とべまるカフェ」ではセレモニーを実施、園内での飲食サービスの向上に努めた。</p> <p>○有料ガイド事業の拡充 「獣医師体験」(5回)「TokuBEZoo」(4回)「サンライズー」(3回)</p> <p>○ホテルと連携した入園券とのセット販売や、特別ルーム「TOBEZOOroom」を継続している。</p>	<p>令和5年度は、大型連休中の悪天候の影響や夏季の記録的な猛暑の影響で入園者数が昨年度から減少してしまったが、35周年記念事業を含む利用促進イベントを積極的に実施している点は評価できる。</p>	評 価
		A

(2) 施設の適正な維持管理のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
<p>○職員が日常的に施設の点検を行い、建築物の清掃に努めた。来園者が安心して施設を利用できるように、建物の壁・床・天井の点検、屋外ベンチや植栽の枯れ枝等の確認を行い、不具合を発見したときは、県と協議し、復旧・改修した。</p> <p>○公園施設及び付属設備等の安全で適切な運営のため、職員が外観点検・機能点検を実施した。また、特殊施設については、施設等の維持管理に関する業務基準表に基づき保守点検業務を専門業者に委託した。</p>	<p>当施設は開園から35年が経過しており、老朽化が進む中、日常点検や協会の経費での小規模補修を実施するなどして、適正な維持管理に努めている。</p>	評 価
		A

(3) 利用者からの評価と、意見を反映させるための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
<p>○利用者アンケートの実施 来園者アンケートに記載のとおり、満足度については、窓口の対応87.5%、飼育職員の対応87.14%とソフト面では80%を超えている一方で、施設面では動物の展示施設79.58%、トイレ67%、駐車場70.45%他、80%を下回り、収益等事業の施設(売店と遊具)を除くと79.8%となった。 ※令和4年度とアンケート項目を変更している。</p> <p>○代表メールアドレスの公開 意見や要望の把握および動物に関する質問に答えている。</p> <p>○「動物園の集い」の開催 報道機関・関係者等から生の意見を徴収し園の運営に活用した。</p>	<p>令和4年度からアンケート項目を変更しており、職員対応などのソフト面では80%を超える高い満足度を記録した。 今後とも利用者・関係者の声を活かし、満足度向上につなげていただきたい。</p>	評 価
		A

(4) 施設関連情報の発信のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
<p>○年報の公表</p> <p>○平成29年度から広報・営業班を設置、職員1名を増員し、ホームページ、フェイスブック、X(旧ツイッター)により情報発信に努めたほか、イベント情報紙を作成し、県、市施設、旅館、ホテル、道の駅、サービスエリア、スーパー、コンビニ他に送付・掲示した。</p> <p>○テレビ・新聞等を通じて、アフリカゾウの仔である媛と砥愛の成長、ホッキョクグマのピースの様子、動物の搬入や繁殖した仔の成長情報など、県民にタイムリーな情報を提供した。また、ニュース報道だけでなく、動物に関するTV番組などへも積極的に協力した。</p> <p>○開園35周年ロゴやポスターを作成し、ホームページやSNS、園内での掲示に加え、ロゴを活用したバッジを着用するなど認知度向上に努めた。</p>	<p>各種SNS・TV番組・新聞などを通して定期的な情報発信を行うことで、県外に対しても広く情報提供を行えている。 また、指定管理者の自主事業として、35周年事業のロゴ・ポスター作成を行うことで、積極的な認知度向上及び入園促進に努めている。</p>	評 価
		S

【評価基準】

- S・・・仕様書等で示した基準以上の顕著な成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が特に認められるもの
- A・・・仕様書等で示した基準以上の成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が認められるもの
- B・・・仕様書等で示した基準と同程度の成果が挙げられているもの
- C・・・仕様書等で示した基準をおおむね満たしているが、一部工夫や改善を期待するもの



(5) 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

県施設所管課の総括
<p>愛媛県動物園協会においては、動物の飼育をはじめ適切な施設維持管理用務を実施しており、さらに自主事業として工夫を凝らした利用促進イベントの開催や、積極的な広報活動を展開し、入園者数の確保に努めている点は評価できる。</p> <p>一方で令和5年度は、天候不良などの影響から、昨年度と比較して入園者数・利用料金収入ともに減少している。</p> <p>今後とも、県施設所管課と緊密に連携しながら、集客力の高いソフト事業の実施や、とべもり+(プラス)エリアとしての認知度向上による周遊促進に努めるなど、目標である年間入園者数55万人を達成することを期待したい。</p>